

# SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

| カテゴリ  | 非該当 | チェック項目  | 取組レベル | 具体的な取組<br>(県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)                               | 主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目 |   |   |     |                   |   |     |            |   |                   |            |      |              |      |      |    |                      |
|-------|-----|---|-------|---|------------------------------|---|---|-----|-------------------|---|-----|------------|---|-------------------|------------|------|--------------|------|------|----|----------------------|
|       |     |   |       |   | 1                            | 2 | 3 | 4   | 5                 | 6 | 7   | 8          | 9 | 10                | 11         | 12   | 13           | 14   | 15   | 16 | 17                   |
|       |     |   |       |   |                              |   |   |     |                   |   |     |            |   |                   |            |      |              |      |      |    |                      |
| 人権・労働 | コ   | 【差別的禁止】<br>・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している | 基本    | ・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などのあらゆる雇用条件を、就業規則で公平・公正になるよう構築し経営トップも積極的に関与している    |                              |   |   |     | 5.1<br>5.2<br>5.5 |   |     |            |   | 8.5<br>8.7<br>8.8 |            |      |              |      |      |    | 16.1<br>16.2<br>16.7 |
|       | コ   | 【ハラスメント禁止】<br>・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している       | 基本    | ・就業規則にハラスメントを防ぐ旨を明記し、総務部門を相談窓口に対応(2013年、社内ハラスメント撲滅周知済)              |                              |   |   |     | 5.1<br>5.2<br>5.5 |   |     |            |   | 8.5<br>8.8        |            |      |              |      |      |    | 16.1                 |
|       | コ   | 【労働時間】<br>・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる                                    | 基本    | ・労働基準法の把握、36協定の締結、労働生産性の改善・時間管理を行い、多様な働き方を許容する対応をし、労働時間管理を行っている     |                              |   |   |     |                   |   |     |            |   |                   | 8.5<br>8.8 |      |              |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【外国人労働者】<br>・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している                        | 基本    | ・外国人・日本人の区別なく、同じ就業規則の元、働いています                                       |                              |   |   | 4.4 |                   |   |     |            |   |                   | 8.7<br>8.8 |      | 10.2<br>10.3 |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【労働安全衛生】<br>・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる                  | 基本    | ・年間安全衛生計画を策定、制服・帽子・安全靴等の義務化、各種設備の定期点検・職場宮繕を逐次実施している                 |                              |   |   | 3   |                   |   |     |            |   |                   | 8          |      |              |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【メンタルヘルス】<br>・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる                   | 基本    | ・日頃従業員の様子を確認しながら、相談窓口を置き、必要に応じ対応している                                |                              |   |   | 3   |                   |   |     |            |   |                   |            |      |              |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる    | 基本    | ・多様な人材が、同じ就業規則で、活躍できるよう制定し、規定の元等しく有給休暇・育児休暇を取得している                  |                              |   |   |     | 5.1<br>5.5        |   |     |            |   |                   | 8.5        |      | 10.2<br>10.3 |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【人材育成】<br>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している                             | 基本    | ・資格取得や外部研修への出席を奨励し、一部補助も実施  |                              |   |   | 4   | 5.5               |   |     |            |   |                   | 8          | 9    |              |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している                      | 基本    | ・【予定】パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行う          |                              |   |   |     | 5.5               |   |     |            |   |                   | 8.5        |      | 10.2<br>10.3 |      |      |    |                      |
|       | コ   | 【健康経営】<br>・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる                            | チャレンジ | ・年1回健康診断の実施、その後医師による所見を受け、食生活・日常生活等の健康管理助言、また保健師による生活改善指導も各自へ展開している |                              |   |   | 3   |                   |   |     |            |   |                   | 8          |      |              |      |      |    |                      |
| 環境    | コ   | 【廃棄物】<br>・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる                              | 基本    | ・ISO14001に基づき、廃棄物排出量・場所を適切に管理し、年1回県への産業廃棄物管理表交付状況報告も欠かさず実施          |                              |   |   |     |                   |   |     |            |   |                   |            | 11.6 | 12           |      | 14.1 |    |                      |
|       | コ   | 【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】<br>・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している              | 基本    | ・ISO14001に基づき、電力(デマンド)・ガソリン使用量を目標管理化し推進                             |                              |   |   |     |                   |   |     | 7.3        |   |                   |            |      |              | 13   |      |    |                      |
|       | コ   | 【省エネ・温暖化対策の計画・取組】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる             | 基本    | ・ISO14001に基づき、資源使用量の数値管理を行い、削減取り組みを策定している                           |                              |   |   |     |                   |   |     | 7.2<br>7.3 |   |                   |            |      | 12.4         | 13.3 |      |    |                      |
|       | コ   | 【有害化学物質】<br>・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる          | 基本    | ・法令で規制されている有害化学物質を把握し、調査・報告の実施、使用量の抑制に取り組んでいる                       |                              |   |   | 3.9 |                   |   | 6.3 |            |   |                   |            | 11.6 | 12.4         |      |      |    |                      |





上記以外で設定した取組項目

| 独自に設定したSDGsに資する取組 | 具体的な取組 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|-------------------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|
|                   |        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
|                   |        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
|                   |        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |

**【記載留意事項】**

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。  
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、N A G A N Oものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載  
 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格      ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定